

平成28年度 障がい者就労支援圏域ネットワーク事業 報告書

圏域名	東濃圏域	委託先法人名	社会福祉法人 陶技学園
-----	------	--------	-------------

事業種別	目的	対象・参加者	実施内容	実施時期	実施場所	出席者	効果
就労・雇用支援部会ネットワーク会議	就労支援推進のため、関係機関等の情報・課題の共有を行う	東濃圏域障がい者総合支援推進会議 就労・雇用支援部会構成団体・機関	＜東濃圏域障がい者就業支援ネットワーク全体会議＞ ・障がい者就労の現状と課題（ハローワーク・特別支援学校） ・就労支援の現状と課題（就労移行支援事業所 けやきカレッジ） （就労継続支援A型事業所 フレンズ）	6/28(火) 13:30～ 15:30	東濃西部総合庁舎 5F大会議室	■関係機関 56名 (42事業所)	就労移行支援事業所と就労継続支援A型事業所より、支援の取り組みや課題について発表を頂き、障がい者就労に関する情報の共有と連携の重要性について周知した。
就労・雇用支援部会研修事業	障がい者雇用や就労支援における先進事業所の活動状況や取り組みを学び、交流を行う	東濃圏域障がい者総合支援推進会議 就労・雇用支援部会構成団体・機関・地元企業	＜視察研修＞ ・先進事業先の視察と交流（就労継続支援B型事業所ふうえん） （エフピコ愛バック株式会社 岐阜選別センター） ・各機関の交流	9/27(火) 9:00～ 17:00	就労継続支援B型事業所ふうえん（愛知県名古屋市中川区） エフピコ愛バック株式会社 岐阜選別センター（岐阜県安八郡輪之内町）	■関係機関 26名 (19事業所)	ふうえんでは調理作業等の取り組みを視察し、刑余者に対する受け入れのシステムや考え方について学びとなった。エフピコでは東濃圏域にはない大きな工場内の視察となり、取り組みや理念等、参加者の多くから共感した、学びとなったとの声が多くあった。
就労・雇用支援部会ネットワーク会議	障がい者就労支援の推進を図るため、関係機関等の情報・課題の共有を行う	就労移行支援事業所	＜東濃圏域障がい者就業支援ミニネットワーク会議＞ ・就労支援の現状と課題 ・アセスメントについて等	10/31(月) 13:30～ 15:30	東濃西部総合庁舎 5F5南会議室	■関係機関 16名 (8事業所)	東濃圏域の各就労移行支援事業所の支援状況や課題について情報共有し、連携や今後の会議の在り方を確認した。
就労・雇用支援部会地区別開催事業	一般就労に向けた現況への理解を深めると共に、障がい者の意識の向上と働くための心構えに関して学ぶ	恵那特別支援学校生徒・地元企業・関係機関	＜恵那・中津川地区事業＞ ・恵那特別支援学校概要、学校見学 ・作業学習体験	11/18(金) 10:00～ 12:20	恵那特別支援学校	■地元企業 関係機関 14名 (7事業所)	恵那・中津川地区の企業に対し、作業体験を通じて生徒と直接関わっていただき、学校での取り組みを知っていただいた。働く力や様子など、理解を深め、今後の実習受け入れや雇用を検討して頂く機会となった。
	一般就労に向けた取り組み、指導方法についての助言を受け、支援に活かす	東濃特別支援学校生徒・地元企業・関係機関	＜多治見・土岐・瑞浪地区事業＞ ・東濃特別支援学校概要、学校見学 ・作業学習体験	11/30(水) 9:25～ 12:10	東濃特別支援学校	■地元企業 関係機関 23名 (18事業所)	多治見・土岐・瑞浪地区の企業に対し、学校での取り組みを知っていただき、作業体験を通じて生徒と直接関わっていただいた。働く力や様子など、理解を深め、今後の実習受け入れや雇用を検討して頂く機会となった。
就労・雇用支援部会啓発事業	就労・雇用支援を効果的に推進するため、情報整理・集計化を図り、各関係機関や企業、地域住民へ情報提供を行う	地元企業・地域住民・関係機関	＜ガイドブック更新＞ 就労支援ネットワークのガイドブックの内容の更新・印刷を行う	随時	東濃障がい者就業・生活支援センターにて更新	—	地域の障がい者やその家族、関係機関等に対し、支援機関の適切な情報の周知につながった。今後も情報をまとめ、地域の方々への情報提供を図っていく。
			＜ホームページ更新＞ 東濃障がい者就業支援ネットワークのホームページの更新を行うと共に情報の収集・発信を行う				